

「スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」に認定

愛知・名古屋地域が浜松地域とともに、内閣府の「スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」に認定されました。本事業は、内閣府が世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点の形成を目指し、自治体、大学、民間組織で構成するコンソーシアムに対し、「スタートアップ・エコシステム拠点形成計画」を公募。有識者と内閣府、経産省、文科省による選定委員会にて、各コンソーシアムからの計画と各都市・地域の現況・潜在力を審査し、「グローバル拠点都市」とこれに準ずる「推進拠点都市」を認定するものです。

愛知・名古屋地域は浜松地域とともに、「Central Japan Startup Ecosystem Consortium」として拠点形成計画を提出していました。中経連のほか、愛知県、名古屋市、名古屋大学、名古屋商工会議所、浜松市などが中心となる当コンソーシアムでは、今回の認定を、中部圏のイノベーションおよびこれを牽引するスタートアップの創出・躍進の起爆剤とすべく、中部圏の産学官の力を結集し、国の集中的な支援を生かしながら、中部圏全体のエコシステムの形成を目指していきます。



ナゴヤ イノベーターズ ガレージ

「Central Japan Startup Ecosystem Consortium」 -Aichi-Nagoya, Hamamatsu-



「Aichi-Nagoya Startup Ecosystem Consortium」 としての4つの取り組みの柱

起業家教育、デジタル教育の拡充などによる
卓越した次世代型教育を受けた人材の輩出

<KPI> 起業を志す人材・イノベーション人材輩出
(目標: 10,000人以上/5年間)

拠点としてのグローバルな知名度向上、海外ネットワークの拡大・深化などによる
当地域にスタートアップ活動を集積させる求心力の強化

<KPI> 海外スタートアップ企業と当地域企業とのビジネスマッチング
(目標: 400件以上/5年間)

ものづくり企業などの積極的な参画・関与、域内・域外人材を含む対流・交流の活発化、アクセラレーターの招致などによる
共創・オープンイノベーションの進展

<KPI> さまざまなプレイヤーの共創による新規事業開発・事業コンセプトの創出
(目標: 1,000件以上/5年間)

<KPI> スタートアップの起業数
(目標: 県内200件・中部圏全体300件以上/5年間)

国内VCや海外投資家とのネットワークの形成などによる
スタートアップなどを目利きし、育てる、ベンチャーファイナンスの仕組みの構築

<KPI> スタートアップなどの資金調達額
(目標: 1,000億円以上/5年間)

<KPI> 100億円以上の売上規模のスタートアップ創出
(目標: 10社以上/5年間)

<KPI> 企業評価額1,000億円以上の企業創出
(目標: 5社以上/10年間)